

琉球弧アダンサミット

Ryukyū Archipelago Adan Summit in Ikema Island 2017

すまだてい
すまだてい

発行者
NPO法人いけま
福祉支援センター
電話：75-2870



アダンサミット開催!
8月5日・6日の2日間、池間島にて「琉球弧アダンサミット」が開催されました。かつて琉球弧の島々の暮らしには欠かすことのできなかつた「アダン」に注目しました。

島々からの報告と唄

1日目の第1部は、島々からアダンについての話題が提供されました。恩納村の仲西美佐子さんは、風や潮から島を守る海岸林としてアダンを中心に植樹してきた話、石垣島の山里節子さんはコンクリートの堤防ではなくアダンが島を守ってきた話がありました。生き生き教室のオカア



ターも登場。アダンバの薪を採りにいった話をにぎやかに語りました。▼最後に池間小中学校の児童生徒による研究発表がありました。アダン葉だけでイモが炊けるか検証してみるという実験研究は、会場の大人たちからも高い評価を得ていました。▼第2部はアダン料理。池間島のアダンの実の芯である「バス」をなまりぶしと一緒に炊く料理、石垣島のアダンの新芽を豚肉と甘辛く炊く料理や新芽のてんぷらを作りました。▼池間自治会のみなさんがアダンのツガキで燻製をする場面では、甘く香ばしい香りが充満

して「懐かしい味!」と大好評でした。池間島のキジヤイ料理もたくさん並び、夕方からは唄あり、踊りありの交流会が行われました。▼2日目の第1部は、大学の先生方がさまざまな切り口からアダンを語りました。琉球列島における植物利用の多様性、歴史におけるアダン植栽、南太平洋のアダン利用など盛りだくさんの内容でした。▼第2部はアダンの手作業ワークショップ。池間島の前泊勤さん他、竹富島・与那国島から、また宮古島で活動するチームあだんのみなさんに習いました。▼会場には、沖縄本島、八重



山(石垣、竹富、与那国)、福岡、大阪、京都、名古屋、東京、フランスなど各地からアダンサミットのために来島した参加者も多数あり、各地域に伝わる技術の交流や情報交換も行われていました。▼最後になりましたが、準備や交流会の料理、余興、報告などでご協力くださいました池間島の皆様に心より御礼申し上げます。(三輪智子)



夏祭り！クイチャーを奉納



7月22日(土)、宮古島夏祭りの開幕に合わせて、漲水御嶽ではクイチャーの奉納がおこなわれました。池間島自治会の呼びかけでクイチャー奉納のために集まった女性たちは、水浜広場からバスで出発、一路平良を目指しました。漲水クイチャー保存会、西原のグループなどがクイチャーを奉納、池間島のメンバーも池間のクイチャーを踊り奉納、五穀豊穰と豊漁を祈念しました。翌日、地元新聞2社の1面は、池間のクイチャーの写真でした。(木下)

ループごとに大縄跳びをしました。▼離島出身の子どもたちにとっても、アダン自体は見慣れた植物ですが、実際にアダナスから縄を作るといのは初めての経験だったようです。▼池間小中学校の児童生徒も加わって、アダンのことについて総合学習の時間で調べたことを発表しました。「校歌遊戯」もお互いに披露しました。(木下)

み上げていました。会場に来た地域の方たちからは、中学生ならではの独創的な意見もあって、おもしろかったとの声が聞かれました。最優秀賞を受賞したのは、3年生の金城駿介くん、入賞は、3年生の山里莉羅さん、2年生の芦川和香菜さん、1年生の浜川大和くんでした。(木下)



意見発表会

7月14日(金) 離島振興総合センターにて池間中学校生徒による意見発表会がおこなわれました。▼生徒たちはそれぞれ自分が見たことを作文にして発表し、聴衆に向かって堂々と読み上げていました。



離島から民泊来たよ!

7月26日から28日の日程で沖縄離島から小学5年生30名が来島しました。与那国小(与那国)、白浜小(西表)、大原小(西表)の3校です(阿波連小(渡嘉敷)も来島予定でしたが、残念ながら感冒の流行により直前で渡航を見合わせる事になりました)。

▼今回のプログラムは「アダナスで縄をつくろう!」。アダナスを採集、採ったものを薄く裂いて繊維にして縄、縄を作りました。細いものには穴を開けた貝殻などを通して飾りに。太いものは長くして、民家グループごとに大縄跳びをしました。▼離島出身の子どもたちにとっても、アダン自体は見慣れた植物ですが、実際にアダナスから縄を作るといのは初めての経験だったようです。▼池間小中学校の児童生徒も加わって、アダンのことについて総合学習の時間で調べたことを発表しました。「校歌遊戯」もお互いに披露しました。(木下)

みんなのおうち開所しました!



8月3日、旧池間幼稚園にて、子どもの暮らしを包み育む支援の場「みんなのおうち」開所式が行われました。平成28年度より休園となっていた幼稚園の園舎を活用し、宮古島市北部地域の18歳未満の全ての子どもが利用できる施設。「地域で頼り合い・助け合い・学び合う子育て支援」を軸に、さまざまな団体が活動の拠点としてこの施設を使うことで、地域全体で子どもたちを育てる「関係の場」「経験の場」「機会の場」として機能していくことを目指しています。(三輪智子)

今月の予定

- ★8月20日(日) 平良支部老人クラブ大会
- ★8月22日(火) タナバタ
- ★8月30日~9月1日 沖縄アミークス民泊